

# れんごう中越地協

第978号2018.9.21  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含まれる



## 連合中越地協第3回支部代表者会議

# 支部総会までの活動を協議

連合中越地協は、第3回支部代表者会議を9月1日(土)午前9時から開催し、地協役員、組織生活担当幹事、各支部代表等19名が出席した。

退など思うようにいかないことと、連合新潟16万組織復元の行動をとらなければ更なる方への結果となつたのか「等組織対策について述べたほか、「連合新潟地協交付金の見直し」の方向性について触れた。また、連合に「地域の中で、地域に根ざした運動を進めていくことが問われる

支部代表者会議は、今年度最終の会議であり、矢島議長は開催にあたり「組織拡大を進めていくが、JR総連の幹事会退任・大量脱

ており、よりクオリティの高い運動を進めていくべくトルを合わせた」等を述べた。早速、報告協議事項として、先ず総務・機関会議関係について事務局から次の説明があった。◆第14回幹事会は議案審議を南魚沼支部内のホテル坂戸で行い、初日20時から南魚沼支部役員との交流を行う。◆第28回年次総会は11月21日(水)15時からと



算報告は、10月10日までに地協へ報告する。◆次年度支部交付金は、地協交付金減額が想定されるが、年間2回の交付金額は変更せず、補填調整額等で調整検討する。次に、組織対策関係として、金内組織スタッフから労働相談と対応状況、ライフサポートセンター相談状況などが説明された。

関係では、各支部平和関連事業の報告のほか、次年度第90回中央メーデー実行委員会で検討されていた「花いっぱい運動『花の種』は役割を終える」と報告された。また、各支部からは第2回支部代表者会議以降の支部活動が報告された。

このほかには、新潟県知事選挙まとめ、第25回参議院選挙基本方針と第19回統一地方選挙の対応方針(案)が報告された。また、10月に施行される見附市長選挙ならびに見附市議会議員選挙の連合推薦が報告された。

世界気象機関(WMO)は7月10日、7月に入ってから世界各地で異常気象が起きていくという報告を発表した。気候変動に起因するものなのかは特定できないが、温室効果ガスの長期的な上昇傾向には関連しているだろうとみている。さて、世界ではどのような被害があったのでしょうか。▼iギリシヤでは過去10年で最悪の森林火災が発生。iiカナダでは70人以上が熱波で死亡。iiiイギリスの衛星画像が緑から茶色に。iv北極圏で山火事。※ジョークではありません。あまりの暑さでスウェーデンの北極圏では山火事が発生しているのです。vアルジェリアの都市がアフリカ史上最高気温に。アルジェリアのワルグラ市が51.3度となり、アフリカ大陸史



このほか、連合中越地協見附地区支部の「見附・中之島交流ボウリング大会」の紹介。連合新潟女性委員会総会と同青年委員会協「第85回地協委員会参加代議員」と「第28回年次総会日程」等を報告した。

平和の森コンサート 実行委員会(反省会)が、9月10日(月)午後7時から開催され、23名が集った。連合中越地協からは番場副議長(国民市民担当)を含め3名が出席した。最初に、畠山実行委員長から各実行委員や団体への御礼が述べられた。次に各種報告が確認され、番場副議長が乾杯で和やかな反省会がスタートした。



副議長 與口篤也

上最も高い気温が観測されました。viアメリカのテキサス州で観測史上最高気温48.8度を記録。日本でも、今年の7月23日に埼玉県熊谷で観測史上最高気温41.1度を記録。新潟でも8月23日に中条で40.8度を観測しました。▼環境省は、今世紀末に地球温暖化が極端に進んだ場合の気象予測をまとめた動画「2100年未来の天気予報」をウェブ上で公開しました。動画では気象予報士が架空の「明日の最高気温」を伝え、東京で44度、大阪では43度などと予想。最高気温30度以上の真夏日が東京で年間に100日余り、那覇では180日以上に達するとしていいます。このまま温暖化が加速すると、こんな日がいつかくるのでしょうか。

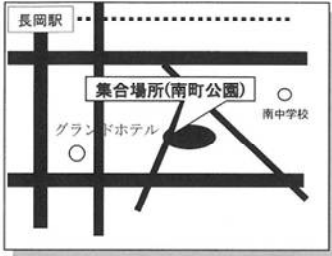
サラリーマン川柳 (格差より 段差気になる 年となり) (男まで 化粧するから 手が抜けぬ) (お買い物 カゴを持たされ 払わされ) (喫煙所 アイデア室と 名札替え)

サラリーマン川柳(幸せにも程があるならその脂肪)(会議室治してくれた不眠症)(その恋はながら歩きじゃ実らない)(口きかぬ妻に敬語で話しかけ)

第22回 長岡の中心市街地を流れる「柿川」を見つめて!

# 柿川周辺清掃と歴史探訪の集い

- ◆日時:10月6日(土) 9:00~12:00
  - ◆集合場所:南町公園(小雨決行)
  - ◆参加費:無料
  - ◆当日参加可、おにぎり・お茶(ペットボトル)付き
- 清掃活動は、4コースに分かれて行い、郷土史研究会の先生が史跡の解説を聞きながら清掃。  
清掃後は戦災資料館にて、長岡空襲体験者からの講演を聞きます。



## 柿川周辺清掃と歴史探訪の集いスケジュール

- 10月6日(土)
- 8:30 受付開始
  - 9:00 開会・行動計画の説明
  - 9:30 南町公園より4コースに分かれ「柿川周辺市街地」を清掃活動しながら史跡探訪(各コースで長岡郷土史研究会メンバーが解説)を行います
  - 11:00 長岡戦災資料館へ集結
  - 11:10 「長岡戦災資料館で空襲体験者から特別講演」
  - 11:50 おにぎりとお茶(ペットボトル)をいただいて解散



## Massage

長岡の中心市街地を流れる「柿川」は、営々として人々の生活・歴史を支え、見続けてきました。私たちは、この「柿川」に様々な思いを寄せ、一人一人が思いの夢を馳せようと、個人・団体の浄財のみを頼りに、1997年10月から柿川清掃活動等を行ってきました。年々人の輪が大きくなってきました。柿川を覗き込み、河川の汚れを考える人・水生動植物のことを考える人・釣魚の楽しみや優雅な錦鯉の泳ぐ様子を夢見る人・川の果した産業や生活の歴史を思いおこす人・・・等々。

市民一人一人が、「違った夢・思い」を「柿川」と語ろうではありませんか、多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。



問い合わせ先  
柿川周辺清掃と歴史探訪の集い事務局・特定非営利活動法人地域環境ネットワーク  
長岡市東藤王2-1-10 市民生活工務内  
電話番号 0258-34-4450  
主催:柿川に親しむ会



\*清掃活動と史跡探訪の様子です。

## 長岡戦災資料館で空襲体験者から特別講演

戦後73年が経過し、戦争を体験した人が少なくなっています。一方で、様々な論議がなされていますが、知らない人と分からない人が論議しても正しい結論には至りません。「真実をみて・聞いて」を繰り返す事から知識が生まれていきます。是非、特別講演を聞いてみてはいかがでしょうか。

※活動の運営のためにカンパをお願いします。

御氏名又は企業・団体名	〒	〒
御案内・受領証送付先住所	〒	〒
寄付口数 (1口¥1,000)	口	円
		取扱者名

\* 寄付金の領収書は事業終了後、事務局より郵便はがきにて送付させていただきます。

## 平成30年度 長岡市 女性活躍応援プロジェクト

### 女性のエンパワーメントセミナー(3回連続講座)

# 私らしくイキキと働き続けるために

「私の強みってなんだろう?」  
「これからどんなスキルを身につけていったらいいんだろう?」  
将来必要とされるスキルを理解し身につけることで  
自信を持って働き続けることができます。  
これからも働き続ける上での不安を解消して  
「私らしく」「イキキと」働くことを考えてみませんか?

内容  
【セミナーⅠ】 日時:2018年9月26日(水) 15:00~17:00  
「私の「強み」を再発見!~自信をもって働き続けるために~」

- ・自分の強みを見つけて自信をつける!
- ・女性の活躍の事例を知って「自分の働き方」をイメージしよう!

【セミナーⅡ】 日時:2018年10月25日(木) 15:00~17:00  
「今後に役立つ!ビジネススキル~信頼されて働き続けるために~」

- ・会社で役立つビジネススキル
- ・エンパワーメントはどのようなメリットを生むのか?
- ・マネジメントの楽しさを知る!

【セミナーⅢ】 日時:2018年11月28日(水) 15:00~17:00  
「知っておきたい!将来求められるスキル」

~私らしくイキキと働き続けるために~

- ・リーダーシップ・フォローシップとは
- ・コミュニケーション能力を磨く(伝える力・聴く力・アサーションスキル)
- ・指導・育成に求められるスキル(指導力・認められる力)
- ・「将来求められるスキル」とは

会場 まちなかキャンパス長岡

対象 40歳までの女性社員

定員 各回30名(先着順)

申込期限 開催2日前まで

お電話・FAX・EメールまたはHPのお申込みフォームのいずれかがお申込みください。

主催 長岡市 主管 人権・男女共同参画課

お申込み  
お問合せ  
業務委託先

MS office 株式会社  
新潟県長岡市坂之上町2丁目5-1  
TEL:0258-30-1230 FAX:0258-30-1231  
E-mail:msinfo@ms-office.co.jp  
http://www.ms-office.co.jp/



## フードバンクにいがた 県下一斉 フードドライブ キャンペーン 2018

キャンペーン期間 10/1日~10/31日

### フードドライブとは?

英語でfood(食べ物)+drive(運動)で「食べ物を集める運動」という意味です。一般家庭にある食品を学校や職場、様々な機関・団体が拠点となり食品を集め、その食品をフードバンクにいがた等の支援団体が、生活に困っている方や福祉施設等に寄付する運動です。

### 保存可能な食品の寄付をお願いします

- お米 ●レトルト食品
- 缶詰 ●インスタント食品
- 調味料 ●災害食品等
- ギフト

県下各所で開催します

フードバンクにいがたは生活困窮者自立支援事業に基づき新潟県・新潟市・長岡市等、各市町村・福祉施設・団体と連携しひとり親家庭などに支援活動をしています。

私たちもフードバンクにいがたを応援しています

フードバンク大使 ひなた  
フードバンク大使 ヤングキャベツ

お米1合、ラーメン1袋  
缶詰1缶が命を救えます!

お問い合わせ先  
特別非営利活動法人 フードバンクにいがた 事務局/真木・滝沢・小山  
〒950-0965 新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館4階  
TEL 025-384-4466 FAX 025-384-8224 E-mail fbn@roukyou.gr.jp

後援  
■社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 ■新潟県労働者福祉協議会 ■新潟県労働金庫  
■ワーカーズコープ・センター事業団 北陸信越事業本部 ■ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟  
■にいがたお米プロジェクト ■子ども食堂「こどもの茶の間」